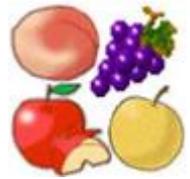


令和3年度 果樹情報 第17号

(令和3年12月9日)

福島県農林水産部農業振興課



1 気象概況 (果樹研究所)

11月の平均気温は9.4℃で、平年より0.5℃高く経過しました。また、この期間の降水量は51mmで平年比72%と平年より少なく、日照時間は160時間で平年比111%と平年より多く経過しました。

2 花芽分化率 (果樹研究所)

(1) りんご

りんごの花芽分化率(12月1日採取)は、「つがる」が85.8%で平年よりやや高く、「ふじ」が60.4%で平年より低くなっています。また、両品種とも一部の頂芽に褐変が見られました。

表1 りんごの花芽分化率

品種	調査年											平年値
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
つがる	89.8	73.9	77.8	73.2	96.3	73.9	88.7	91.3	85.6	78.1	85.8	81.2
ふじ	65.8	75.7	63.5	62.9	64.2	63.3	66.5	64.5	66.3	59.6	60.4	68.3

注1) 平年値は、2001～2020年の平均。

注2) 調査樹は、「ふじ」/マルバ台 2樹、「つがる」/M.26 3樹。

注3) 単位は%

(2) なし

なしの花芽分化率(11月30日調査)は、「幸水」が81.6%、「豊水」が83.1%でともに平年より高くなっています。

表2 なしの花芽分化率

品種	調査年							平年値	平年比
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021		
幸水	58.3	56.5	55.8	78.0	75.5	66.4	81.6	58.0	141
豊水	68.3	65.5	64.8	76.8	70.0	56.9	83.1	69.1	120

注1) 平年値は、2001年～2020年の平均。

注2) 調査樹は、「幸水」54年生5樹、「豊水」44年生6樹。

注3) 単位は%

3 りんご「ふじ」の収穫期と果実品質

「ふじ」の収穫盛日は11月15日で平年より2日早く、生育日数は210日で平年より9日長くなりました。収穫期における果実品質は、果実重が346g、糖度(°Brix)が15.4でともに平年並でした。また、蜜入指数は1.6でした。

果皮中のクロロフィル含量は平年より高く推移し、アントシアニン含量は平年より低く推移しました。また、果実硬度は、満開後140日ごろ以降は平年より低めに推移し、収穫期には11.01bsとなりました。デンプン指数は、満開後140日ごろ以降は平年より低く推移し、満開後199日以降には指数5程度で推移しました。

表3 「ふじ」の収穫期と果実品質

	収穫始	収穫盛	収穫終	生育 日数	果実重	糖度	リンゴ 酸	硬度	外部 裂果
	(月/日)	(月/日)	(月/日)	(日)	(g)	(° Brix)	(%)	(lbs)	(%)
本年	11/4	11/15	11/22	210	346	15.4	0.42	11.0	10.0
(平年差)	(10日早)	(2日早)	(3日早)	(9日長)	-	-	-	-	-
昨年	11/11	11/15	11/24	197	305	14.1	0.31	10.8	20.0
平年	11/14	11/17	11/25	201	358	15.5	0.38	13.0	15.3

注1) 調査樹は、「ふじ」/マルバ台(19年生)3樹

注2) 平年値は、収穫期が1976~2020年、果実品質が1980~2020年の平均。

注3) 果実品質調査日は、11月15日(満開後210日)。

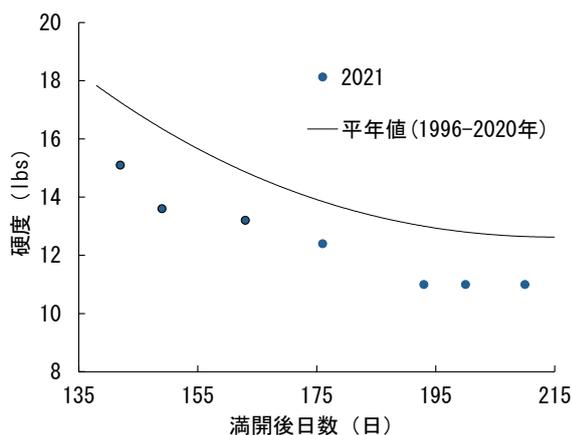


図1 「ふじ」の果肉硬度の推移

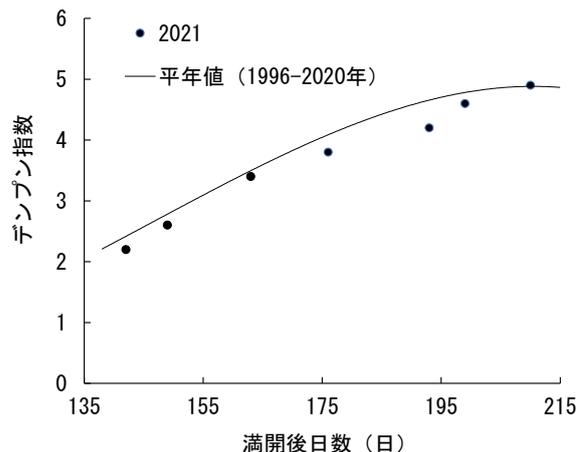


図2 「ふじ」のデンプン指数の推移

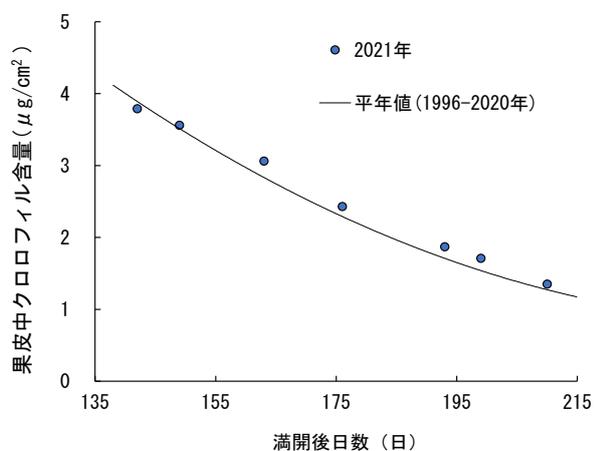


図3 「ふじ」のクロロフィル含量の推移

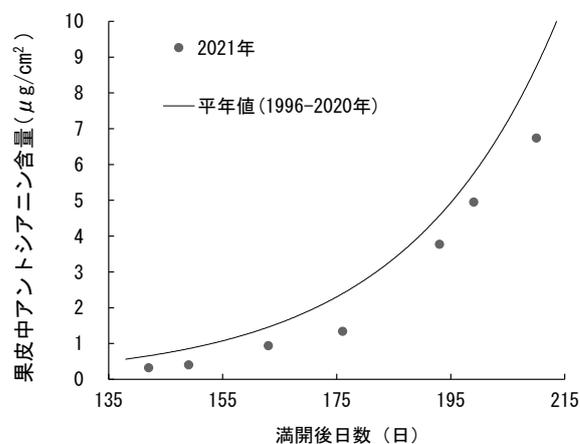


図4 「ふじ」のアントシアニン含量の推移

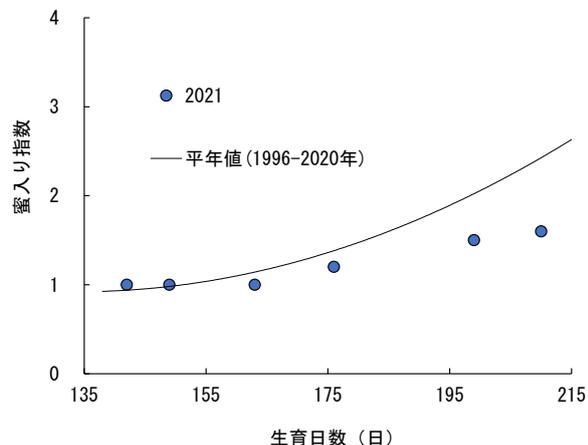


図5 「ふじ」の蜜入り指数の推移

発行:福島県農林水産部農業振興課
農業革新担当 TEL 024(521)7344
(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧
いただけます。)

URL:<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>